



かすが たかし
春日 隆司 議員

職員との意思疎通がしっかり 図られているか

町長 メッセージが伝わっているか、聞いて
みなければわからない

職員との意思疎通

質問

町長は「日本一幸せ。挑
戦し続ける。その気に
させる」など、アクセラを踏
んでいる一方、「限界がある。
一定程度充足している。突出
して下川だけ何かやるのでは
ない」とブレーキをかけてい
ます。職員はエンストを起こ
しているのではないでしょ
うか。町長と職員間で意思疎通
がしっかり図られていますか。

町長 まだまだ不足をしてい
ます。円滑な上下関係を作っ
ていけるようにと考えていま
す。私のメッセージがどの程
度伝わっているか聞いてみな
ければ分かりません。

行政の停滞による影響

質問

職員との意思疎通が無
く、行政改革は2年遅れ。地
方創生計画は1年遅れ（遅れ
は下川町と上川南部の一町だ
け）ゼロカーボン計画は3年
遅れました。町政は停滞しま
した。影響は無かったですよ
うか。

町長 そういう考え方もあ
るかと思えます。

再質問

ゼロカーボンの取り
組みが3年遅れなければ、森
林組合の建物が4分の3の補
助を受け、約1億円の財源が
ほかの事業に振り向けられま
した。

町長 補助金ありきで物事は
進めていません。

再質問 コロナ対策の現実を
見てください。全て補助金あ
りきです。

人口流出の主な子育て 世代と子ども達

質問

町長は「人口対策は最
重要課題。子育て世代を中心
に積極的な移住政策を図る。
政策形成をしっかりとしてい
なければ人口動態にも影響す
る。新しい考え方を導入する
政策形成をしっかりとする」と
主張しています。令和元年4
月の人口3,274人。現在
の人口3,044人で230
人減少。転出者の4人に3人
が子育て世代と幼児、小学、
中学で160人が転出してい
る認識はありますか。

町長 人口問題は、本町また日
本にとって重要な課題です。

再質問 子育て世代と子供た
ちへの政策形成がされたかが

論点。下川のような町がある
か調べて報告してほしいと思
います。

人材流出と育成

質問

D G S 未来都市の町
外の評価有識者から「下
川町の人材流出の衝撃は大き
い。検討が必要。背骨を担え
る人材育成が必要だ」と指摘
されています。4年間、職員の
人材育成をしてきましたか。

町長 研修、関係機関へ派遣、
ミーティングの活発化が人材
育成につながっています。職
員の評価は確認していません。

農業者支援

質問

美深町では配合飼料価
格支援給付金を支給します。
認定農業者以外も含め支援す
べきです。

町長 検討したいと思えます。

森林経営の立直し

質問

町長は町外では「循環
型森林経営が確立し順調に進
んでいる」と言っているよう
です。昨年の植林は22畝。完

全に崩れています。原田元町
長の言葉を引用すると「思い
がないと誰もやろうとしなく
なるのが民有林の特色。町有
林にあつては、それはあつて
はならない」現状を踏まえ総
合計画の反省点として、しっ
かり見直しすべきです。

町長 しっかりと議論してい
きます。今後問題提起をしな
がら進めることができるので
はないかと思っています。

2年遅れた行政改革

質問

2年遅れた行革で何を
重点に、いつまでやるのでし
ょうか。

町長 将来に向け、行革が必
要なものを議論したいと思っ
ています。

再質問

公共施設をどうする
とか、何を重点的にやるか、
町長の中で明確なものは決ま
っていないのでしょうか。

町長 行革本部や民間委員の
意見も聞きながら進めてまい
りたいと考えています。

再質問

日本や北海道を見る
ことも大切だが、下川町の実
態・現状をしっかりと把握して
下川町第一に考えていただき
たいと思えます。